平成 28 年度(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会事業報告

平成 28 年に実施した経営実態調査では、相模原市の特養の約 4 割が赤字、なかでも従来型特養の 7 割が経営赤字であるという実態が浮かび上がりました。想像以上に市内特養が経営難に陥っていることが明らかになり、我々の経営努力とともに国や都道府県、市町村の施策上の対応が望まれるところです。

経営赤字となった主な要因は、なんといっても施設の作りすぎにあります。入所要件が介護度3以上となるとともに定員を増加させてきたのですから待機者は激減しました。今では、1年以内に入所したいという待機者だけを見れば、数字上はおよそ半年で待機者がゼロになってしまう状況です。行政は、待機者ゼロ実現を望んでいますが、特養は保育園のように3月末日で卒業というわけにはいきませんので、実際は常に待機者が絶えないという状況が続きます。そういった意味で特養は一年間のどこを切っても待機者がいるということになり、待機者ゼロというのは非現実的な考え方であることが分かります。

現在、高齢協が取り組んでいるのは、この特養の待機者ゼロという考え方を改めさせるよう行政 との話し合いを行っています。特養には1年間に数人から数十人の退所者があることから、その退 所者を補う待機者が確保されていれば、事実上待機者ゼロということになります。年間の退所者数 は施設や施設の規模によっても異なるため、実際には各施設ごとにカウントする必要もあるでしょ う。いずれにしてもこれまでの待機者ゼロという考え方を用いるならば、特養はこれからも必要以 上に整備される可能性があるということです。

相模原市が行った市内の高齢者に対する調査では、高齢者の多くは介護が必要になっても自宅で 過ごしたいという人が意外と多いことが明らかになっています。この結果は、入所施設の整備を急 ぐよりも、むしろ地域包括ケアの実現に向けた在宅サービスの整備が急務であることを示していま す。地域包括ケアは都市では実現が難しいのではないかといわれる昨今、第7期の高齢者保健福祉 計画ではこれを如何に実現していくかが最大の課題となるのでしょう。理にかなった計画立案のた めにも、これまで総量規制のかかっていなかったデイサービスやサ高住など、地域包括ケア構想を 踏まえた規制も必要となってきているのではないかと思います。

●介護人材は自分達で養成する

相模原高齢協主催の初任者研修が実現し、市内施設に勤務する職員による職員の養成研修が始まり平成 28 年度は 13 名の修了者を輩出いたしました。初任者研修を行っている市町村や施設は多々ありますが、市内施設が一丸となって職員を養成しているのは東京、神奈川では相模原だけです。

この他にも無資格の人材を職場に登用できる「介護助手」の取り組みも行ってきました。28 年度は4施設にご協力いただき、無事事業を終了いたしました。これからも幅広く人材を発掘し、育てる道筋を探ってまいります。

●PR 活動の充実

賛助会員の入会により関連業界との接点が生まれました。 賛助会員との交流会では、様々なアイ デアやサービスの紹介がなされ、 人間関係も一層深まりつつあります。 また、 賛助会費により広報 誌の発行も実現しました。今後もより充実した広報づくりに努めてまいります。

介護の日大会は、これまで最も多い参加者を記録し、370名の方にご参加いただきました。当日は新たな企画として、介護事業所職員の勤続表彰も相模原市によって行われ介護業界のイメージアップにもつながりました。

「桜まつり」への出展は、例年と同じく認知症測定ゲームの実施やPR用のポケットティッシュなどを配布、また、介護の日写真展などを実施したことにより、多くの市民が出展ブースを訪れました。

●県内施設の経営実態把握、様々な矛盾の改善に向けて

介護事業者経営実態調査に相模原として初めて参加いたしました。調査費も比較的低く抑えることができ、調査も全施設に参加していただくことができました。結果は想像よりも憂うるものとなり、今後この結果をどのように公表していくか検討してまいります。また、30 年報酬改定に向けて 29 年度も調査を継続していく予定です。

●海外研修

28 年度はオーストラリア・シドニーでの国際認知症学会に参加してまいりました。市高齢協からは9名が参加、海外の介護事情を学ぶとともに海外施設との交流を深めました。

以上、平成 28 年度の活動が次年度の活動につながって大きな成果が実りますようこれからも努力してまいります。

【本部事業】

1. 高齢協総会開催内容

開催日	参加人数	総会名	内 容	会場
H28.5.11	出席事業所数 100/105 事業所 内委任状: 14 事業所	第1回定期総会	 ① 平成28年度理事紹介 ② 平成27年度事業報告 ③ 平成27年度決算報告 ④ 会計監査報告 ⑤ 平成28年度補正予算(案)について ⑥ 定款変更(案)について ⑦ 報告事項 	市民会館会議室
H29.1.30	出席事業所数 93/105 事業所 内委任状: 12 事業所	臨時総会	 1 相模原市より 2 補正予算(案)について 3 報告事項 	市民会館会議室
H29.3.8	出席事業所数 98/105 事業所 内委任状: 23 事業所	第2回 定期総会	 平成29年度事業計画(案) 平成29年度収支予算(案) 組織体制について 報告事項 	市民会館会議室

2. 新年会

平成29年1月30日 相模原市民会館

3. 理事会開催

11 🗆 (4/13、5/11、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、12/4、1/30、2/8、3/8)

4. 合同施設長会及び相模原市との情報交換

合同施設長会 第1回 H28年9月14日 市民会館

- ・休日・夜間における徘徊高齢者等の緊急一時入所について /緑高齢者相談課
- ・ 高齢者相談ネットワーク事業の実施について/中央高齢者相談課
- ・ 高齢者福祉施設研究会より (要望書関係)
- ・介護の日大会について
- ・経営実態調査の報告

- 賛助会員について
- ・「介護職員初任者研修」について
- PJ 委員会より (第4期発足及び委員)
- 親睦会(タカラッシュ)について
- 高齢政策課より報告
- 報告事項
- 親睦会

第2回 H28年11月9日 市民会館

- 情報提供/高齡政策課
- 28年度「要望書」提出報告
- ・介護の日大会について
- ・災害連絡訓練について
- ・防犯マニュアルについて
- ・意見交換/「会員種別の追加」について
- 報告事項
- 地区会

5. 研修会

	研修名	,	講師名	受講者数	開催場所	開講期間 時間・曜日
	くすりの基	· 礎知識	認定薬剤師 萩原秀男	20	相模大野 ボーノ 実習室2	7月22日(金) 14:00~16:30
	認知症ク	アの基礎	和泉短期大学 助教 佐藤美紀	33	和泉短期大学 203号教室	8月1日 (月) 14:00~16:30
	認知症ク	アの応用	和泉短期大学 助教 佐藤美紀	24	和泉短期大学 A-2教室	11月29日(火)
現任研修	職場における。	メンタルヘルス	北里大学 非常勤講師 對木博一	8	けやき会館 セミナールーム2	1 2月1 6日 (金) 14:00~16:00
修	介護技術の 移動・移乗技術)基礎研修 I jを学ぶ(基礎)	和泉短期大学 助教 佐藤美紀	19	和泉短期大学	8月2日 (火)
	介護技術の 移動・移乗技術)基礎研修Ⅱ jを学ぶ(応用)	准教授 佐久間志 保子 1	15	介護実習室	11月8日(火)
	スーパービジョン	援助者のための援 助ついて 講義 山梨県立大学 12	12	けやき会館	10月29日(土)	
	X // (2)3)	グループスーパー ビジョン 演習	人間福祉学部 准教授 山中達也他		セミナールーム2	11月12日(土)
中間・	福祉施設の	マネジメント	社会福祉学修士 大久保祐次	11	相模大野 ボーノ 実習室2	11月18日(金)
• 管理者研修	(仮)施設と地域福祉活動(施	成の協働で取り組む 設の社会貢献)	文京学院大学 人間福祉学部 准教授 中島修	51	相模原市 あじさい会館 6 階会議室	11月4日(金) 14:00~16:00
専門		応える相談援助・クの原則と方法	杉山佳子	23	和泉短期大学 A-2号教室	6月9日 (木) 14:00~16:30
講座		ませー摂食嚥下機能障 なから考える」	おくもり歯科医院 院長 奥森直人	24	相模原 市民会館 第二大会議室	10月6日 (木) 18:00~19:00

		東京大学大学院			
	高齢者の終末期ケアにおける	人文社会系研究科		相模原	9月16日(金)
	高配もの終入期ケアにおける 倫理的問題	死生学・応用倫理セ	75	市民会館	18:30~20:00
公開	冊注5) 可容	ンター特任准教授		第一大会議室	18 : 30 -20:00
講座		会田薫子			
	「感染対策を楽しく学ぼう」	看護師•救急救命士	40	相模大野 ボーノ	12月2日(金)
	介護福祉施設の効果的な感染対策	土井英史	48	セミナールーム1	18:00~20:00

• 介護職員初任者研修 : 平成 28 年 10 月 4 日~平成 29 年 1 月 6 日 受講者 13 名

• 介護福祉士ファーストステップ研修 : 平成 27 年 11 月 14 日~平成 28 年 3 月 15 日

受講者9名

6. 相模原市高齢協職員地区親睦会

全区合同 : 平成28年10月14日 リアル宝探し(山下公園)

7. 平成 28 年さがみはら介護の日イベント事業

さがみはら介護の日イベントは、平成28年11月26日あじさい会館ホールにて実施しました。 事前に相模原市広報等でイベント紹介を行っています。

【実施概要】

① 記念講演会「笑いは健康・長寿のもと」

講師:山田たかお氏 鈴々舎馬るこ氏

13:30~14:30 参加人数 374 名

② 研究発表 6題

10:30~12:00

- ③ 合唱及び写真展応募作品DVD放映、優秀作品表彰式
- ④ 介護に笑顔は良く似合う写真展(巡回)

10月4日~10月11日 南区合同广舎

11月7日~11月16日 緑区合同庁舎

11月18日~11月26日 あじさい会館

【実施体制】

実行委員会9回(委員:阿部、金子、小磯、小林、田村、及川)

相模原市高齢政策課、相模原市老健協との共同開催

相模原市社会福祉協議会が後援

8. 介護職員育成校との懇談会

H29年1月30日 新年会に育成校関係者招待による懇談

9. 相模原市介護人材確保対策事業

第8回さがみはら介護の日イベント 相模原市介護雇用プログラム推進事業の協力ほか

10.相模原市高齢協推薦による表彰

平成 28 年度相模原市防災協会優良事業所表彰 平成 28 年 6 月 表彰 ケアハウス実の里、みたけ 平成 29 年度推薦はこもれび、さがみ湖桂寿苑になりました。(推薦の内規があります)

11.相模原市行政財産目的外使用許可及び使用料全額減免

相模原市立あじさい会館の 20.0 ㎡を高齢協事務局として平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間借用することが許可された。賃貸借料は全額減免が許可されました。

【特養部会】

1. 施設長会

開催日	内容	参加人数	会場
	• 相模原市特養経営実態調査 調査票記入説明会	27名	
	(講師:川原経営総合センター)	(施設長)	安兴 今德
H28.6.10	・調査研究部会の委員選出について	28名	産業会館
	・災害対策担当より BCP 福祉避難所について	(その他)	大研修室
	その他	計 55 名	
		27名	
	• 相模原市特養経営実態調査結果 中間報告会	(施設長)	市民会館
	(講師:川原経営総合センター)	21名	
H28.10.26	・BCP 作成キット活用について(単独デイ会合同)	(その他)	
	(講師:株式会社ディフェンス)	8名	第1大会議室
	その他	(単独デイ)	
		計 56 名	
	次年度事業計画について	20名	ユニコムプラザ
H29.1.23	情報交換会•相模原市特養経営実態調査結果 最終報	(施設長)	ユーコムフフッ さがみはら
	告とフォローアップセミナー	12名	セミナールーム
	(講師:川原経営総合センター)	(その他)	ピスノールーム

• 次年度	特養部会事業計画案について	計 32 名	
・その他			

2. 栄養士会

開催日	内容	参加人数	会場
H28.5.16	第1回役員会 第1回 栄養士会 全体会(勉強会) ・嚥下食品の分類について(講師:(㈱フードケア)	施援2名 管理接上 21名 計23名	ウェルネス さがみはら B館4階会議室
H28.9.29	第2回役員会 第2回 栄養士会 全体会(勉強会) ・栄養士業務に関連する加算について (講師:高齢政策課 藤沢様) ・グループワークによる情報交換会	施設長2名 管理栄養上等 26名 看襲和2名 ケアマネ2名 相談員2名 事務その他 2名 計 36名	相模原市民会館第2中会議室
H29.1.31	第3役員会 第3回 栄養士会 全体会(情報交換会) ・テーマ別グループワーク① ・テーマ別グループワーク② ・次年度事業計画について	施援2名管理关键: 21名 計 23名	相模原市民会館第2中会議室

3. 生活相談員・施設ケアマネージャー会

開催日	内容	参加人数	会場
H28.4.19	生活相談員会 役員会 ・平成 28 年度生活相談員会事業計画の確認 ・役員役割業務の確認 等	3名(相談員) 3名(施設長) 計6名	高齢協 事務局
H28.7.15	生活相談員会 全体会 〈グループワーク〉 ・情報交換会(集団指導講習会を終えて) ・MSWとの交流会に向けて ・その他	相談員緑区 15名 相談員中央 区9名 相談員南区 11名 施設長3名	相模原市民会館 第2講習室

		計 38 名	
		特養部会	相模
	 生活相談員会 役員会	5名	更生病院
H28.11.7	エル16600	MSW 担当	
		4名	
		計9名	
		特養部会	相模野
	 生活相談員会 役員会	3名	病院
H28.12.14	エルヤロ	MSW 担当	
	・MSW去担当省との行う自行を(と回日)	4名	
		計7名	
		特養部会	
	生活相談員会 全体会	19名	相模原市民会館
H29.1.17	<mswとの交流(グループワーク)></mswとの交流(グループワーク)>	MSW等	第2大会議室
1127.1.17	・円滑な入退院(及び新規入所等)の実施について	46 名	
	• 特養の入所可能な医療依存度に関して	施設長3名	
		計 68 名	
H29.3.3	生活相談員・施設ケアマネージャー 合同会	相談員等	
	グループ討議による生活相談員とケアマネジャーの	48 名	相模原市民会館
	役割についての情報交換	施設長3名	第 1 大会議室
	・次年度事業計画について	計 51 名	

4. 介護・看護職員会

開催日	内容	参加人数	会場
	介護 看護職員会		
	<グループワーク1 下記のテーマに沿って行う>		
	看取りケアについて	介護 27 名	
H28.11.16	・新人教育について	看護 10 名	市民会館
1120.11.10	<グループワーク2 下記のテーマに沿って行う>	施設長2名	第2大会議室
	・介護グループ(委員会、研修、行事、ボラ)	計 39 名	
	看護グループ(医療行為受入、人員配置等)		

【デイサービス部会】

1. 施設長会

開催日	内容	参加人数	会場
H28.5.25	【単独】 ①市との協定結託について(災害時における要援護高齢者等の受け入れに関する協定) ②高齢者福祉経営研究会委員について ③デイ部会(単独・併設)のあり方について ④各施設近況報告	12名	あじさい会館 事務局
H28.6.22	【併設】 ①防災(福祉避難所)・BCP関連について ②H28年度の活動について ③介護予防・日常生活支援総合事業について	17名	市民会館第3中会議室
H28.11.18	【単独】 ①調査研究部会より ②高齢者福祉経営研究会より ③基準緩和サービスについて ④各施設近況報告	11名	あじさい会館 事務局
H29.3.3	【単独】 ①次年度以降の部会の方向性について ②非常災害対策計画の策定について ③基準緩和サービスについて ④各施設近況報告	9名	あじさい会館 事務局

2. 生活相談員会

開催日	内容	参加人数	会場
	【単独】		
	①相談員会の今後について(単独・併設合同)		
	②各施設近況報告	16名	おやどり
H28.5.20	③認知症加算・中重度者ケア体制加算について		デイサービス センター
	④「神奈川県摂食嚥下リハビリテーション」研修につ		
	いて		

H28.7.22	【併設】 ①H28年度の活動について ②介護予防・日常生活支援総合事業について	16名	市民会館第2中会議室
H28.9.16	【合同】 ①デイ部会小磯理事より合同開催に至った経緯の説明 ②単独・併設各正副リーダー選出 ③意見交換(5グループに分かれて)	32名	市民会館第2中会議室
H28.11.11	【合同】①基準緩和サービスについて②感染予防について③新設デイの情報交換④その他・医療行為について	27名	市民会館第2中会議室
H29.2.10	【合同】	15名	市民会館第2中会議室

【養護・ケアハウス部会】

1. 施設長(管理者)会

開催日	会議	内容	参加人数	会場
H29.2.3	第 1 回施設長	ケアハウスの課題に関する協議	施設長 7名	市民会館
14:00-16:00	(管理者)会議	アアハフ人の味感に関する励識		

2. 相談員会

開催日	会議	検討内容	参加人数	会場
H28.7.25 ⊟ 11:00-15 : 30	第1回	施設見学・情報交換	施設長 2名	東林間シニ
	ケアハウス部会	事故防止研修	事務長 1名	アクラブ
	相談員会	各施設事故防止策について意見交換	相談員 10名	会議室
H28.10.25 11:00-15:30	第2回	施設見学・情報交換	施設長 1名 相談員 10名	コスモス
	ケアハウス部会	感染症研修		ハウス
	相談員会	その他、食中毒等について意見交換		会議室

H29.2.21 11:00-15:30	第3回	施設見学・情報交換	施設長 1名 相談員9名	グレープ
	ケアハウス部会	成年後見制度について研修		ハウス
	相談員会	講師 社会福祉士 小泉昇 先生		会議室

[※]前年度より監査対象となる、事故防止・感染症対策の研修は部会にて実施

【グループホーム部会】

1. 症例検討・情報交換会

開催日	回数	内容	参加人数	会場
H28.6.15	第1回	症例発表:秋桜(認知症指導者のアドバイス)	22名	市民会館
		情報交換		第2中会議室
H28.9.21	第2回	症例発表:ななかまど	19名	市民会館
		(認知症指導者のアドバイス)		第2中会議室
		情報交換		
H28.12.21	第3回	症例発表:中の郷	20名	市民会館
		(認知症指導者のアドバイス)		第2中会議室
		情報交換		
H29.2.2	第4回	症例発表:芙蓉の園	24名	幸園
		H28 年度症例検討まとめ 講師:高橋恵医師		干凼

2. 施設長・管理者会議

• 平成 29 年 2 月 22 日 グループホーム幸園にて

内容:① 平成 29 年度事業計画の検討

② 部会長・副部会長の選出について

[※]第3回目は相談員会で協議し、講師をお招きして実施